

| | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 事業所名 | グループホーム プリマホーム |
| 日付 | 2009/1/23 |
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 高齢者・障害者生活支援センター |
| 評価調査員 | 訪問看護師 訪問看護師 |
| 自主評価結果を見る | |
| 評価項目の内容を見る | |
| 事業者のコメントを見る (改善状況のコメントがあります) ※ | |

1. 評価結果の概要

| |
|--|
| <p>講評</p> <p>全体を通して（特に良いと思われる点など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員と入所者が一つになっている姿は非常に心地よいものでした。リビングに差し込む柔らかな光・空気の流れが穏やかで、肩のこらないひと時を過ごさせていただきました。施設長が地域にもなにかお役に立ちたいとの熱い思いをこめて建てたグループホームの建物、ひろい園庭、庭に井戸がありました。しかしその設備に負けずとも劣らない職員のチームワークのよさには目を見張るものがありました。 ○ 笑顔と自然な触れ合いの中にパーソンセンタードケアを心がけた支援への取り組みが見られました。 ○ パーソンフレンドを大切にしたケアが行われており、職員・家族・医師・薬剤師が一つのチームとなり、入所者を中心にしたケアが図られていました。現状に満足することなく、施設長・管理者・職員・介護支援専門員が一つになり研修に参加し、ケアについての話し合いに努力を惜みず、ケアの質向上に一丸となり努力する姿が見られました。 ○ 共同生活を営む認知症要介護高齢者に対して、家庭的な環境の中で職員による生活指導及び援助を行うという目的が果たされているように感じられました。 |
| <p>特に改善の余地があると思われる点</p> <p>特に改善というわけではありませんが、これからも常に向上心に沿った改善を心がけ、豊かな技術と知識でよりよい共生への取り組みを継続される事を期待しております。</p> |

2. 評価結果（詳細）

I 運営理念

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|------|---|-------|-----|
| 1 | 理念の具体化、実現及び共有 | ○ | |
| 記述項目 | グループホームとしてめざしているものは何か | | |
| | ご縁をいただいた入居者一人ひとりが「生きる喜び」や「生きる意欲」を肌で感じていただけるよう生き生きとした生活を大事に考え、家庭的な雰囲気の中で穏やかに笑顔のある自分らしい生活が出来るホームを目指しています。 | | |

II 生活空間づくり

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|------|--|-------|-----|
| 2 | 家庭的な共用空間作り | ○ | |
| 3 | 入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり | ○ | |
| 4 | 建物の外回りや空間の活用 | ○ | |
| 5 | 場所間違い等の防止策 | ○ | |
| 記述項目 | 入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か | | |
| | 入所者の生活リズムを尊重し一人ひとり出来ることをしてもらい、職員は明るく笑顔で接することを心がけています。四季を肌で感じてもらえるように入居者、家族の方々と一緒に季節の野菜や花々、庭木など育て心身機能の維持や安定に努めています。 | | |

III ケアサービス

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|----|---------------------------|-------|-----|
| 6 | 介護計画への入居者・家族の意見の反映 | ○ | |
| 7 | 個別の記録 | ○ | |
| 8 | 確実な申し送り・情報伝達 | ○ | |
| 9 | チームケアのための会議 | ○ | |
| 10 | 入居者一人ひとりの尊重 | ○ | |
| 11 | 職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ | ○ | |
| 12 | 入居者のペースの尊重 | ○ | |
| 13 | 入居者の自己決定や希望の表出への支援 | ○ | |
| 14 | 一人ですることへの配慮 | ○ | |
| 15 | 入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫 | ○ | |
| 16 | 食事を楽しむことのできる支援 | ○ | |
| 17 | 排泄パターンに応じた個別の排泄支援 | ○ | |

III ケアサービス（つづき）

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|------|--|-------|-----|
| 18 | 排泄時の不安や羞恥心等への配慮 | ○ | |
| 19 | 入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援 | ○ | |
| 20 | プライドを大切にされた整容の支援 | ○ | |
| 21 | 安眠の支援 | ○ | |
| 22 | 金銭管理と買い物の支援 | ○ | |
| 23 | 認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保 | ○ | |
| 24 | 身体機能の維持 | ○ | |
| 25 | トラブルへの対応 | ○ | |
| 26 | 口腔内の清潔保持 | ○ | |
| 27 | 身体状態の変化や異常の早期発見・対応 | ○ | |
| 28 | 服薬の支援 | ○ | |
| 29 | ホームに閉じこもらない生活の支援 | ○ | |
| 30 | 家族の訪問支援 | ○ | |
| 記述項目 | 一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か | | |
| | 入居者一人ひとりのライフスタイル・家庭環境・個性や長年に亘る経歴や趣味などを聞き自発的に出来るよう支援しています。日々共同生活を送る中でプライバシーの保護に努め、個々を大切にされた支援に取り組んでいます。 | | |

IV 運営体制

| 番号 | 項目 | できている | 要改善 |
|------|---|-------|-----|
| 31 | 責任者の協働と職員の意見の反映 | ○ | |
| 32 | 災害対策 | ○ | |
| 33 | 家族の意見や要望を引き出す働きかけ | ○ | |
| 34 | 家族への日常の様子に関する情報提供 | ○ | |
| 35 | 運営推進会議を活かした取組 | ○ | |
| 36 | 地域との連携と交流促進 | ○ | |
| 37 | ホーム機能の地域への還元 | ○ | |
| 記述項目 | サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。 | | |
| | 日々の気付きや情報を職員間で共有し、日頃から問題点などをよく話し合いヒヤリハットの防止に努めています。家族会を通じて職員、家族とのコミュニケーションを深め、ホームとご家族の連携で入居者の個性を大切にされたケアを心がけ、日々質の向上に努めています。 | | |